



若冲と 近世絵画

Ⅰ期 2021年4月29日(木・祝) > 7月25日(日)

Ⅱ期 2021年8月1日(日) > 10月24日(日)

【休館日】7月26日(月)~7月31日(土)

【開催時間】10時~17時(入館は16時30分まで)

【拝観料】一般800円(65歳以上・大学生600円 中高生300円 小学生200円)
※一般の方に限り、20名様以上は団体割引で各700円

【主催】相国寺承天閣美術館 日本経済新聞社 京都新聞

【協賛】一般財団法人萬年会 鹿苑寺 慈照寺

【協力】MBS

左上：竹虎図 伊藤若冲筆(部分) 鹿苑寺蔵 Ⅰ期 右上：牡丹百合図 伊藤若冲筆(部分) 慈照寺蔵 Ⅰ期

左下：重要文化財 牡丹孔雀図 円山応挙筆(部分) 相国寺蔵 Ⅱ期

右下：重要文化財 鹿苑寺大書院障壁画五十面のうち 菊鶴図襖絵 伊藤若冲筆(部分) 鹿苑寺蔵

相国寺承天閣美術館



▲鳳凰図 伊藤若冲筆 相国寺蔵 Ⅱ期

十八世紀の京都では、多くの絵師たちがその腕を振るいました。今回は相国寺と深いかかわりのある京の絵師たちの絵画を中心に展示を行います。

第一章では伊藤若沖の「釈迦三尊像」などの作品を通じ、相国寺の僧侶と絵師達の交流の軌跡を追います。特に、京都市中の大部分を焼き尽くし、京都に大きな爪痕を残した災害、天明の大火（一七八八年）関連の資料と、その後再建された相国寺方丈を彩った、原在中による杉戸絵もご披露いたします。相国寺僧と京絵師たちの災害からの復興に向けた軌跡をご覧ください。

さらに第三章には相国寺派寺院を彩ってきた、絵師達の個性あふれる名品のうち、鹿苑寺からは伊藤若沖の重要文化財、鹿苑寺大書院障壁画五十面を、そして慈照寺からは与謝蕪村の描いた方丈上官之間の障壁画「山水人物図」をご披露いたします。また、池大雅や円山応挙など、十八世紀の京都画壇を彩る絵師達の画技もあわせてご覧いただきます。

相国寺、鹿苑寺（金閣寺）と慈照寺（銀閣寺）を代表する近世障壁画を中心に、寺院空間を彩る十八世紀の作品群をお楽しみください。



▲重要文化財 大瀑布図 円山応挙筆 相国寺蔵 Ⅰ期



▲重要文化財 鹿苑寺大書院障壁画五十面のうち 伊藤若冲筆 鹿苑寺蔵



▲慈照寺方丈障壁画のうち 山水人物図 与謝蕪村筆 慈照寺蔵

▼釈迦三尊像のうち 釈迦如来像 伊藤若冲筆 相国寺蔵



【会期】

Ⅰ期 2021年4月29日(木・祝)～7月25日(日)

Ⅱ期 2021年8月1日(日)～10月24日(日)

【休館日】7月26日(月)～7月31日(土)

(講座・イベント詳細はHPで告知いたします)

【開催時間】

10時～17時(入館は16時30分まで)

【拝観料】

一般800円

(65歳以上・大学生600円 中高生300円 小学生200円)

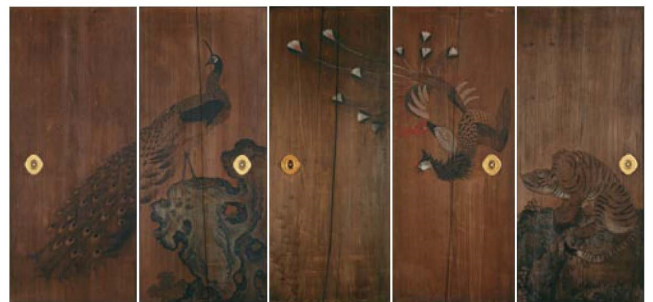
※一般の方に限り、20名様以上は団体割引で各700円

【主催】相国寺承天閣美術館 日本経済新聞社 京都新聞

【協賛】一般財団法人萬年会 鹿苑寺 慈照寺

【協力】MBS

▼相国寺方丈杉戸絵三十六面のうち 原在中筆 相国寺蔵



▼JR京都駅より

京都市営地下鉄今出川駅下車 3番出口から徒歩8分

▼阪急電車烏丸駅より

京都市営地下鉄今出川駅下車 3番出口から徒歩8分

▼京阪電車出町柳駅3番出口より徒歩20分、または市バス

市バス59・201・203号系統同志社前下車 徒歩6分

市バス102号系統(洛バス)烏丸今出川下車 徒歩8分

相国寺承天閣美術館
SHOKOKUJI JOTENKAKU MUSEUM

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入ル
TEL: 075-241-0423 http://www.shokoku-ji.jp/